



社会福祉法人のぞみの会
大塚保育園
大塚子どもふれあい館
園長 石坂 芳
令和4年 9月 1日発行 No.464

園庭緑一面の芝生から10日たらずで、茶色く枯れた芝生に変わってしまいました。蛾の幼虫が柔らかい芝の葉を食べつくしたせいです。先週幼虫を駆除しましたが、秋わくわくまでに元のような芝生になるように見守っています。さて9月1日は防災の日です。保育園でも東京地方に大地震が発生したことを想定して、引渡訓練を行います。特に日本は自然災害の多い国です。いどこで災害が起こるか予測出来ません。災害が起こっても困らないように災害についての知識、備えをしておくことが必要です。引渡訓練のご協力をお願いいたします。

29日(月)に保幼小連携事業の一貫として鹿島小学校の校長先生をはじめ多くの先生方が見学に来られました。この事業は、子どもの発達や学びの連続性を保障するため、幼児期の教育と児童期の教育を円滑に接続し、体系的な教育を組織的に行うことを目的としています。これからも鹿島小学校と連携を取りながら進めてまいりたいと思います。

園長



- 行事予定**
- 1日(木) 防災訓練
 - 2日(金) 手洗い指導(そら)
 - 6日(火) おべんとう箱の日
手洗い指導(にじ)
うたのじかん
 - 7日(水) 体操のじかん(そら)
 - 8日(木) リトミック(ひかり・にじ)
 - 9日(金) お月見団子作り(つき・うさぎ)
 - 12日(月) 手洗い指導(ひかり)
 - 13日(火) うたのじかん
 - 14日(水) 乳児健診
誕生会
 - 15日(木) リトミック(にじ・そら)
 - 21日(水) 体操のじかん(ひかり)
 - 22日(木) 手洗い指導(つき)
 - 27日(火) 手洗い指導(分園)

《第三者評価について》

9/15(木)にアンケート用紙を配布致します。ご記入後、エントランスに設置してある園内ポスト又は郵便ポストに投函願います。ご協力宜しくお願い致します。

水遊び・シャワーについて

引き続き、天候や子どもたちの体調をみながら、水遊びやシャワーを行っていきたく思いますので、タオル・ビニール袋の用意を お願い致します。(幼児クラスのプールは、8月31日までで終了とさせていただきます。)水遊び・シャワーの終了時は、各クラスのホワイトボードにて お知らせ致します。

～登降園時についてのおねがい～

駐車場ではお子さんと必ず手をつないで下さい！

お子さんの飛び出しや、保護者の方から手を離れた状態で駐車場を行き来をしているお子さんをよく見かけます。車側からお子さんが見えていないこともあり大変危険です。

また、門のところから引かれているオレンジの線で車道と歩道に分かれていますので、歩く時は、オレンジの線より駐輪場側を歩いて下さい。園の前の斜面は、遊歩道側を歩いて下さい。

ご利用されているすべての方の安全のため、ご協力の程よろしくお願い致します。

保育利用時間は就業時間+通勤に必要な時間でお預かりします。

リモートワークなどで、通勤時間がない方は、就業時間終了=お迎え時間でお願い致します。

欠席の連絡は、8:30~9:00までに必ずお願い致します。連絡がない場合は、欠席理由把握のためこちらから連絡させていただくことがあります。

《祖父母交流会について》

16日に予定しておりました祖父母交流会ですがコロナウィルスの感染が拡大しておりますので今年度も中止とさせていただきます。

《おべんとう箱の日について》～幼児クラス

6日はお弁当箱の日です。5月にお配りした『お弁当箱の日について』を参考にご用意をお願い致します。

★退園しました

ひかりぐみのおともだち
また遊びに来てね♪



《お子さんの感覚ってすごい・大人とは違い敏感で吸収していく力がある》

ある特定の時期に現れる強い感受性のことを敏感期といいます。特に0~6歳に集中して現れます。その時は、スポンジが水を吸収するように疲れることなく簡単に自分の内に取り込みます。時期が過ぎると消えてしまい敏感期を逃してしまうと大きな努力が必要(身につかない事もある)です。順調に敏感期を過ごした子どもは自立し、素直で優しい(人の為に何かをしてあげられる)、知性あふれる人に成長していきます。

◎どんな敏感期がいつごろ現れるのでしょうか。たくさんあります。

- ♣ 愛着の敏感期 誕生~
- ♣ 離乳の敏感期 5か月~12ヶ月
- ♣ 秩序の敏感期 2ヶ月~6歳(2-3歳が最も多い)
- ♣ 運動の敏感期 基本的全身運動...0~3歳
洗練・調整された運動...3~6歳
- ♣ 言語の敏感期 話し言葉...7ヶ月の胎児期~3歳前後
文字に対する...3歳半~5歳半

◎大人の役割は何でしょう

・上記に書いたように、0~6歳まで(特に0~3歳)までに敏感期が集中しているのが分かります。

例えば...

こだわりが強い

机に登る・部屋を走る

↓
秩序の敏感期

↓
運動の敏感期

↓
いつもと同じが安心出来る

↓
走る・登る事をやっいい所でさせてあげる



今まで“なんで”と思っていた事が、敏感期に関係している事が分かっていただけだと思います。秩序は小さければ小さいほど感じ、いつもと同じが心地よい環境になります。そしてお子さんがやりたいことを危険がないように環境の中に準備してあげる事が大切です。そして、大人が愛情を持った眼差しでよく観て、私達自身がお手本に、お子さんによってほしい事があれば環境を見直す、自分自身の対応を見直す事が大切な事になります。

【ひよこぐみ・りすぐみ】

“個別活動”



おそうじ~おそうじ~
びっかびか~♪

【うさぎぐみ】

“個別活動”

線の上を真っすくに...慎重に



~夏のひとコマ<分園>~

これは犬です...いぬはどれ?
これは何?3段階のやり取りで獲得していきます
語彙を獲得していきます



夢中になって、
カラダを使う事・五感で感じる事が
お子さんのお仕事です!



~とうもろこし・玉ねぎの皮おき~
食育

今日初めてした教具

♪お水を選んで・フラスコに石鹸付けて
ゴシゴシ~♪

